

野尻湖 水質鉛直測定 2024 年度

1 概要

野尻湖の中心部において、成層状況や貧酸素化の状況を把握するため、多項目水質計により水質の鉛直方向変化を測定した。

2 期間

2024 年 6 月 12 日から 2025 年 3 月 12 日まで 月 1 回  
6/12, 7/18, 8/22, 9/25, 10/16, 11/13, 12/11, 1/22, 2/12, 3/12

3 材料と方法

(1) 測定地点

- ・地点名 野尻湖湖心
- ・座 標 36°49' 30"N, 138°13' 15"E
- ・全水深 33.1 m～34.2 m（測定期間中の実測値）

(2) 測定機器

JFE アドバンテック(株)社製 RINKO-AAQ177（センサー部）及び D-10（表示部）

(3) 方法

船上からセンサー部を水中に下ろし、着底するまで約 1 m おきに水質 10 項目（表 1）について測定した。なお、湖底直上のデータは除外した。また、光量子センサーが水深センサーから離れた位置にあるため、出力水深とは別に、実際の光量子センサーの水深を計算で求めた補正値を示した。クロロフィル a については、測定データの妥当性を検討中のため今回公開したデータからは除外した。

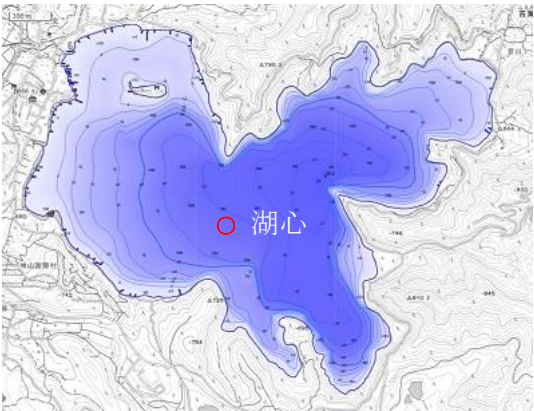


図 1 測定地点（国土地理院：地理院タイル湖沼データ（野尻湖）および淡色地図をもとに加工）

表 1 測定項目及び測定方式

項目	単位	測定方式
深度	m	半導体圧力
水温	℃	サーミスター
電導度	mS/cm	電極式
濁度	FTU	赤外光後方散乱式
pH		ガラス電極
ORP	mV	白金電極(複合電極式)
DO	%	燐光式
B&K-DO	mg/L	燐光式
光量子用補正深度	m	半導体圧力
光量子	$\mu\text{mol}/(\text{m}^2\cdot\text{s})$	フォトダイオード